

作成日 2022/02/18

修正日 2024/12/10

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名 Diethylene Glycol Monobutyl Ether Acetate

輸入会社名 アーク株式会社

住所 大阪市中央区安土町 3-5-13

本町ガーデンシティテラス 3 階

電話番号 06-6563-7710

FAX 番号 06-6563-7720

### 2. 危険有害性の要約

GHS 分類 GHS JIS Z 7252、7253 : 2019 使用

物理化学的危険性 該当する区分なし

健康に対する有害性

皮膚腐食性／刺激性区分 3

眼に対する重篤な損傷／眼刺激性区分 2B

環境に対する有害性 該当する区分なし

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル なし

注意喚起語警告 なし

危険有害性情報 軽度の皮膚刺激

眼刺激

注意書き

【応急措置】眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。

コンタクトレンズを容易にはずせる場合は外して洗うこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。

取扱い後はよく手を洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。

GHS 分類に該当しない

他の危険有害性 爆発性の過酸化物を生成することがある。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質／混合物の区別： 化学物質

別名 2-(2-Butoxyethoxy)ethyl Acetate , Butyl Carbitol Acetate

化学式： C<sub>10</sub>H<sub>20</sub>O<sub>4</sub>

官報公示整理番号

化審法： (2)-744

安衛法： 公表化学物質

化学名又は一般名： ジエチレングリコールモノブチルエーテルアセタート

濃度又は濃度範囲： >98.0%(GC)

CAS 番号 124-17-4

#### 4. 応急措置

吸入した場合： 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

皮膚に付着した場合： 直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。

多量の水と石鹼で洗うこと。

皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。

目に入った場合： 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易にはずせる場合は外して

洗うこと。眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合： 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。口をすすぐこと。

最も重要な徴候及び症状： 発赤、皮膚の乾燥

応急措置をする者の保護： 救助者はゴム手袋、密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

#### 5. 火災時の措置

消火剤： 粉末、泡、二酸化炭素

使ってはならない消火剤： 水（火災を拡大し危険な場合がある）

特有の消火方法： 消火作業は、風上から行い、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いる。

関係者以外は安全な場所に退去させる。

周辺火災時、移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。

消火を行う者の保護： 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、

保護具及び緊急時措置：

個人用保護具を着用する。

漏出場所の風上から作業し、風下の人を退避させる。

十分に換気を行う。

漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。

環境に対する注意事項： 製品が排水路に排出されないよう注意する。

封じ込め及び浄化の方法

・機材：

ウエス、乾燥砂、土、おがくずなどに吸収させて回収する。

大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。

付着物、回収物などは、関係法規に基づき速やかに処分する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策： 取扱いは換気のよい場所で行う。

適切な保護具を着用する。

漏れ、あふれ、飛散しないよう注意し、みだりに蒸気を発生させない。

取扱い後は手や顔などをよく洗う。

注意事項： 蒸気やエアゾールが発生する場合には、換気、局所排気を用いる。

安全取扱い注意事項： 皮膚、眼および衣類との接触を避ける。

蒸留など加熱を伴なう操作を行う場合には、予め過酸化物の有無を確認する。

### 保管

適切な保管条件： 容器を密栓して冷暗所に保管する。

酸化剤などの混触危険物質から離して保管する。

避けるべき保管条件： 光

安全な容器包装材料： 法令の定めるところに従う。

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策： 作業者が直接暴露されないように、できるだけ密閉化した設備又は局所排気装置を設ける。

取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄用の設備を設ける。

管理濃度： 設定されていない。

### 保護具

呼吸器の保護具： 防毒マスク、簡易防毒マスク等。

手の保護具： 保護手袋。

目の保護具： 保護眼鏡。状況に応じ保護面。

皮膚及び身体の保護具： 保護衣。状況に応じ、保護長靴。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状態(20°C)： 液体

形状： 透明

色： 無色

臭い： 不快臭

pH： 情報なし

融点： -32°C

沸点/沸騰範囲： 247°C

引火点： 124°C

燃焼又は爆発範囲

下限： 0.6%

上限： 10.7%

蒸気圧： 5.3Pa/20° C

蒸気密度： 7.0

比重： 0.98

溶解度

[水] 可溶(6.5g/100mL, 20° C)

[その他の溶剤]

混和： エーテル, アセトン, エタノール, 多くの有機溶剤

オクタノール/水分配係数： 2.9

自然発火温度： 290°C

## 10. 安定性及び反応性

危険有害反応可能性： 特別な反応性は報告されていない。

避けるべき条件： 空気

混触危険物質： 酸化剤, 強塩基

危険有害な分解生成物： 一酸化炭素, 二酸化炭素

## 11. 有害性情報

急性毒性： ihl-rat LC50:72500 mg/m<sup>3</sup>/4H

orl-mus LD50:6600 uL/kg

orl-rat LD50:6500 mg/kg

skn-rbt LD50:14500 mg/kg

皮膚腐食性／刺激性： skn-rbt 500 mg open MLD

眼に対する重篤な損傷／刺激性： eye-rbt 500 mg MOD

生殖細胞変異原性： 情報なし

発がん性：

IARC = 情報なし

NTP = 情報なし

生殖毒性： 情報なし

RTECS 番号： KJ9275000

## 12. 環境影響情報

生態毒性：

魚類： 情報なし

甲殻類： 情報なし

藻類： 情報なし

残留性/分解性： 101% (by BOD), 98% (by TOC), 100% (by GC)

生体蓄積性(BCF)： 6

## 土壤中の移動性

オクタノール/水分配係数 : 2.9

土壤吸着係数(Koc) : 10

ペリ-定数(PaM<sup>3</sup>/mol) : 1.7 x 10<sup>-2</sup>

## 13. 廃棄上の注意

適切な保護具を着用する。

地方条例や国内規制に従う。

焼却処理する場合には、アフターバーナー及びスクラバーを備えた焼却炉で焼却する。

空容器を処分する時は、内容物を完全に除去した後に行う。

処理施設がないなどの理由で廃棄できない場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

## 14. 輸送上の注意

国連分類 : 国連の分類基準に該当せず。

国連番号 : 該当なし。

輸送の特定の安全対策及び条件 :

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、

荷崩れの防止を確実に行い、法令の定めるところに従う。

## 15. 適用法令

消防法 : 第4類 第三石油類 危険等級III 非水溶性